

参加者大募集!



2026年度理系科学英語

夏期海外研修 in アデレード大学

グローバルに活躍する研究者を目指したい学生必見!!
英語でのコミュニケーション力、プレゼンテーション力を磨く
約5週間の研修プログラム

実施内容

日常英会話、自然科学に関連する語学力、
プレゼン技術の向上を目標とした講義、
ラボツアー、現地学生との交流、
ホームステイ、アデレード観光など

日程

出発：2026年8月21日（金）
帰国：2026年9月27日（日）

対象

理学部生（他学部生応相談）
募集人数：20名程度

費用

100万円程度

（渡航費・授業料・ホームステイ代等）

※為替相場等によって変動する可能性があります。

最大42万円の補助金あり※予定

- ・規定・人数制限あり
- ・支給額は採用された奨学金により異なります

説明会

各日 12:15～（約60分）

4月13日（月）

全学教育推進機構
Studio A（対面）

必見！アデレード大学の英語センターの担当者が来られて説明いただく予定です！

4月16日（木）

全学教育推進機構
Studio A（対面及びZoom）

先輩の経験談あり！

お申し込みはこちらから→

※説明会の内容は一部、
変更する可能性があります。



参加者の声



留学当初は、英語を一度日本語に訳して考え、さらに英語に直して話すという状態だったため、毎日とても疲れていました。しかし2週間ほど経つと、英語を英語のまま理解できる瞬間が増え、自分の成長を実感できるようになりました。英語のクラスには日本人の他にコロンビアやUAE出身の学生もいて、オーストラリアだけでなく多様な文化や価値観に触れられたことも大きな学びです。滞在したアデレードでは自然やビーチ、歴史ある街並みを楽しみ、日本ではできない経験を重ねることができました。環境が変わることで自分の可能性も広がるのだと実感した5週間でした。みなさんもぜひ一歩踏み出して、新しい世界に挑戦してみてください。(生物科学科・3年)

今回の研修は、私にとって初めての海外生活であり、期待を大きく上回る最高の体験となりました。特に印象深いのは、ホストファミリーとの交流です。子供が4人と近隣に親族が住む活気ある大家族で、毎週末にはおすすめのスポットへ連れて行ってもらったり、ディナーでは、その日の出来事を報告したりと、楽しく過ごせました。拙い英語に対しても、ファミリーは常に理解しようとする熱心に耳を傾けてくれたため、ミスを気にせず気楽に話せました。最初は圧倒された、子供達の遠慮のない速さの英語も終盤には聞き慣れました。また、現地の留学生とも交流し、多様な文化や価値観に触れることもできました。

春に留学に行くことを決心できたおかげで、充実した夏休みを過ごせました。新しい環境に踏み出すことはいつも不安を伴いますが、それを上書きするほどの良い経験が得られると思います。(生物科学科・2年)

今回の研修を通して、自分の英語力が向上したと実感することができました。ホームステイで毎日英語しか通じない環境に身を置き、自分の言いたいことを何とか伝えようと繰り返している中で、同程度の語彙力でも研修前と比べて英語でのコミュニケーション能力が向上したと感じています。

また、実際にネイティブの方と会話することで、座学よりも楽しく英語を学ぶことができ、「もっと話せるようになりたい」という意欲も高まりました。研修前後で英語学習へのモチベーションが大きく向上したと思います。英語が苦手でも上達したいという気持ちがある人にこそ、ぜひ参加してほしいです！(化学科・1年)



さらに詳しく知りたい方は理学部HPへ

※参加者の所属・学年は研修時点のものです。

アデレード大学

アデレード大学は1874年に設立された、オーストラリアで3番目に古い総合大学です。オーストラリア出身のノーベル賞受賞者のうち、約3分の1にあたる5名がアデレード大学出身であること、また、学生の約45%が留学生で構成されていることから、国際的にも評価の高い大学です。加えて、アデレードはオーストラリアの中でも、また世界で最も住みやすい都市とも評価されています。



募集要項等、詳細はこちら→
理学研究科・理学部HP



申込期限 ※予定

①フクシマグローバル奨学金申請希望者
4月28日(火)

②①以外の参加希望者
5月8日(金)

たくさんのご応募
お待ちしております！



問合せ先：
理学研究科大学院係(理学部A棟1階 A111)
Email: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp
TEL: 06-6850-6778